のぞみ幼稚園 令和６年度 園児募集要項

子ども時代は、人間の一生のなかで、一番、幸せを感じることができる時代です。子ども時代をいかに生き生きと生きたかということが、大人になった時のがんばれる力になるのだと思います。そんな、子どもたちが生き生きと生活できる場を提供するのが幼稚園の役割だと思います。

子どもの心はひとりひとり違います。ですから、のぞみ幼稚園では、保育者は交代制ではなく、クラスの担任がひとりひとりの子どもの心に寄り添って、その心の成長を見守り育てています。幼稚園で行う幼児教育は、保護者の代わりに預かっているだけではありません。幼児期にふさわしい教育を行い、子どもの力を伸ばしていくためのものです。

募集人員

満３歳児　令和３年４月２日以後のお生れで満３歳の誕生日以降　　２０名程度

※入園は、満３歳の誕生日からとなります。

※すでに満３歳になられていて、今すぐの入園を希望される時はお問合せください。

３歳児（３年保育）令和２年４月２日～令和３年４月１日生れ　　２０名程度

４歳児（２年保育）平成３１年４月２日～令和２年４月１日生れ　　若干名

応募条件

１．上記の年齢の幼児であること。

２．保護者が本園の教育を理解し、協力できること。

３．保護者が責任をもって、幼稚園あるいは通園バスの乗降場所まで送迎できること。

※　当園へ入園を希望なさる方は原則的には全員受け入れていますが、１対１対応の補助の教員の配置を必要とする幼児の入園はお受けすることができません。

※　食物アレルギーについては、形のある玉子の除去程度の対応しかできません。

入園時必要経費

入園申込金（願書提出時）	２，０００円
新入園児特別教育充実費（入園手続時）	３０，０００円
用　品　代（用品等をお渡しする時、１月下旬）	約１３，０００円

※　転勤等事情のある方は、新入園児特別教育充実費および用品代の納付を転勤が無いということがわかるまで、お待ちしますので入園手続きの際に申し出てください。

毎月納付していただく費用

保　育　料（幼児教育無償化により保育料の保護者負担はありません。）

教育充実費	５，０００円
給　食　費（８月は徴収しません）	５，９００円
保護者会費（令和５年度の金額）	６００円
通園バス協力費（利用者のみ徴収・８月は徴収しません）	３，３００円

・教育充実費は毎月 15 日前後に現金で納めていただきます。

・給食費、通園バス協力費等は毎月末に現金で納めていただきます。

令和５年10月１日

見学日等のご案内

入園希望者対象の見学日等を下記のように設けます。子どもたちの活動を実際にご覧になっていただけたらと存じます。見学日にご都合が悪い方はその他の日でもかまいません。幼稚園事務室にお申し出ください。見学の際は、スリッパ、お子さんの上履き等をご持参ください。

※　お車での来園はできるだけ、ご遠慮ください。幼稚園の前に駐車する場合は、端から詰めて駐車してください。幼稚園の前がいっぱいの場合は、屋島神社の駐車場をご利用ください。幼稚園の向かいの「一鶴」の駐車場には駐車しないでください。

◇１０月　２日（月）令和６年度 入園案内配布開始

１０月　５日（木）親子体操教室 10:30～11:30

・体操の専門講師による親子体操教室です。参加費無料

◇１０月　６日（金）　入園希望者見学日（8:30～12:00）

・都合のよい時間に自由にご見学ください。

・当日、11:30から簡単な保育内容の説明をいたします。

１０月１２日（木）園庭解放　　10:30～12:00

※　１０月２１日（土）に運動会がありますが、
コロナウィルス感染予防のため、保護者以外の参観はできません。

１０月２６日（木）親子体操教室 10:30～11:30

◇１１月　１日（水）　入園願書受付（8:00～18:30）

※　ご都合で、上記の日時に提出できない方はご連絡ください。

◇１１月　８日（水）（15:00～16:30頃）入園面接および入園手続（新入園児特別教育充実費納付）

入園申込について

受付日（11月１日　8:00～18:30）に所定の入園願書に、入園申込金 2,000円を添えて、幼稚園の受付に提出してください。面接時刻を指定した願書受付票をお渡ししますので、11月８日の午後に面接および入園手続きをしてください。（所要時間は１時間程度です。）

※　11月８日にご都合の悪い方は、11月22日（水）の15:30から面接および入園手続きをしますので、願書提出の際にお申出ください。転居等のご事情により募集要項記載の日時に手続きのできない場合は、こちらへ転居なさってからで結構です。

※　入園式は令和６年４月９日（火）の14:00からを予定しています。

※　通園バスについては、原則的には現在運行しているコースを運行いたします。運行できない場所もありますので、事前に確認の上、願書を提出してください。

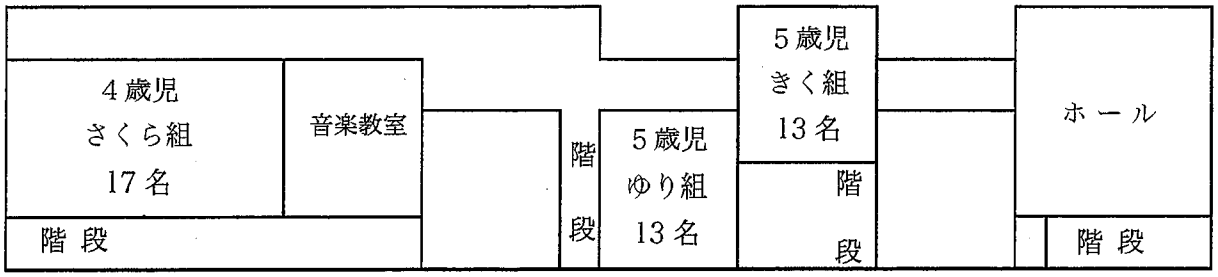
※　質問等がございましたら、遠慮なく幼稚園事務室までお問合せください。

のぞみ幼稚園　☎(087) 843-2107
761-0112　高松市屋島中町３０番地
Email　kodomo@nozomi.ac.jp

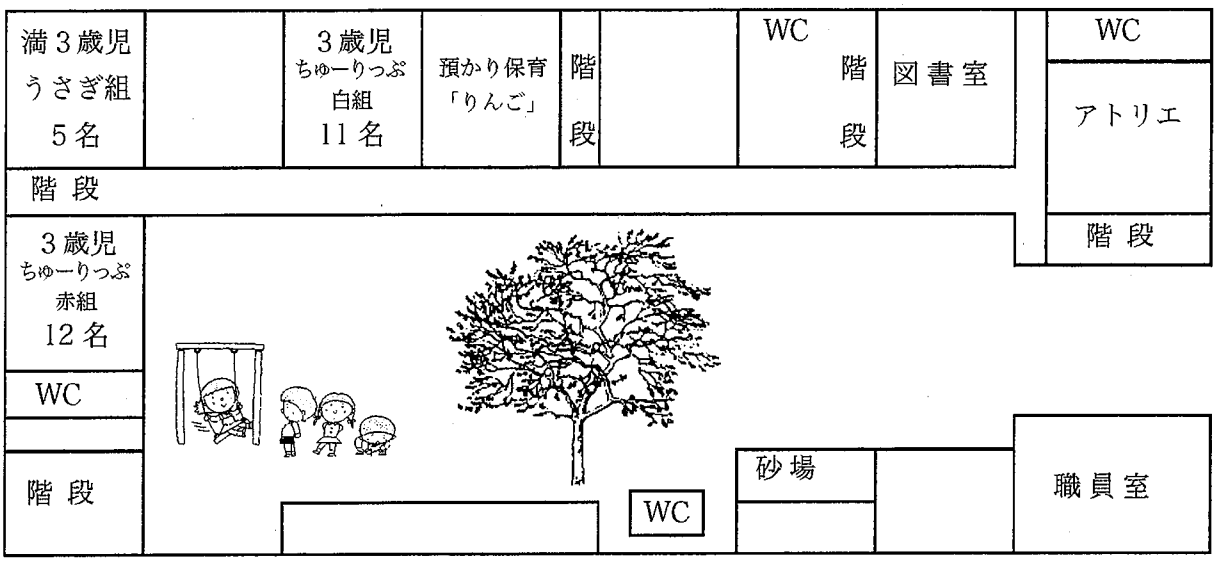
令和５年度　のぞみ幼稚園　案内図

令和５年 10 月１日現在

２ 階



１ 階



個人情報保護に関する基本方針

のぞみ幼稚園は、園児、卒園児及びその保護者の方からご提供いただいた個人情報の重要性を深く認識し、情報の保護の徹底を図るため以下の方針を定めます。

1. 当園は、個人情報の保護に関する法令、およびその他の関連法令を遵守します。
2. 当園は、個人情報をご提供いただく際に、その利用目的をできるだけ特定し、皆さまにお知らせいたします。
3. 当園は、ご提供いただいた個人情報が正当な理由および必要性が認められる場合を除き、第三者に提供することはいたしません。

※また、幼稚園には、時々、テレビ局や新聞等のメディアの取材があります。お子さんの写真や映像が、放送や掲載されることを望まない場合は、担任まで申し出ておいてください。できるかぎり写らないように配慮します。

幼稚園での１日の生活（登降園時刻等）

通常の保育時間の日

時刻	主な活動
7:20	バス１番線園出発
8:00	登園始まり
	自由遊び
10:30	かたづけ
10:45	クラスでの活動
11:45	給食の用意
12:00	給食
12:45	自由遊び
13:30	かたづけ
	降園用意
14:00	降園のバス１番線出発
14:25	徒歩通園者降園
15:05	降園のバス２番線出発

学期の始め等午前保育の日

時刻	主な活動
7:20	バス１番線園出発
8:00	登園始まり
	自由遊び
10:00	かたづけ
10:10	クラスでの活動
10:45	降園用意
11:00	降園のバス１番線出発
11:25	徒歩通園者降園
12:05	降園のバス２番線出発

※土曜日は休園です。

朝、子どもたちは出席ノートにかわいい絵柄のスタンプを自分で押します。カバンや帽子を自分のロッカーにかたづけてからブランコや砂場や絵本の部屋など自分の好きな場所で好きなことをして遊びます。子どもたちにとって、いちばん楽しい時間です。

10時30分頃からはクラスごとの活動をします。歌を歌ったり、リズム遊びをしたり、絵を描いたり、体育的な遊びをしたりなどクラスのみんなで遊びます。近くの神社や広場におさんぽに行ったりもします。

いっぱい遊んでおなかがすいた頃に、給食室からおいしそうないいにおいがしてきます。お家では嫌いで食べないものも、みんなといっしょだと不思議に食べてしまいます。（給食は４月中旬から始まります。）

食べ終わってから帰りの用意をするまでは自由に遊びます。帰りの用意ができてからは通園コースごとに紙芝居を見たり、歌を歌ったりします。

そして、お家へ帰ります。

幼児期の教育とは

幼稚園で行う幼児教育は、単なる家庭の養育の代替ではありません。幼児期にふさわしい教育を行い、子どもの力を伸ばしていくためのものです。

子ども子育て支援新制度が実施され、多くの子育て支援施設が整備されました。しかしながら、子どもを長時間預かる施設を増やすことが、子どもを育てやすい社会を作ることになるとは思えません。ワークライフバランスを考えたり、母親の育児への不安や負担を軽減することも必要です。働き手を増やすことを第一の目的としているように思える子育て支援制度は、子どもに犠牲を強いているように思えます。

のぞみ幼稚園は、こどもの幸せを第一に考えた幼児教育を実施したいと思っています。

教育は安定した養護の基盤の上に成り立ちます。

養護とは生命の保持と情緒の安定ということです。その上で、心身の健康・社会性・自然や社会との関わり・言葉（考える力）・表現力などの教育が成り立ちます。教師が子どもを受け止め、子どもの思いを生かそうとすることで、子どもはやってみたいことをやろうと動き始めます。幼児教育が始まるのです。

子どもの遊びは、大人の暇つぶしとは、まったく違います。

幼児にとっては遊びこそが学習です。ですから、全力で遊びます。教師は、その遊びの中から、今の経験と将来に向けての芽生えの双方をとらえます。子どもが今、その遊びにおいてどういう経験をしているのか、そこからどんな学びが成り立ちそうかを見取ります。同時に、それが先に向けてどう伸びていくのか。来週の遊びにどう発展するか。さらに数ヶ月の長い期間の育ちにどう広がるのかを見通して、今のその遊びを指導していくのです。

育てること と 伝えること（のぞみ幼稚園の教育方針）

子どもたちに何かを教え込むのではなく、それぞれの子どもたちが持っている能力を認めて、育てることを大切にしています。

幼稚園での遊びは、鬼ごっこやあやとりなど、昔から伝承された遊びが多く、お金がかかりません。現代の価値基準から見ると、お金を使わないので、粗末な遊びに見えるかもしれません。

でも、幼児にとって、質の高い知的活動とは、いかに五感を多く使うかということです。ですから、おもちゃや遊園地のアトラクションなどの「与えられた受け身の遊び」よりも、自分から積極的にかかわり、そして、手仕事や身体的活動を伴うものが、子どもにとっては質の高い遊びなのです。幼児にとっては、高価なテレビゲームよりも泥団子のほうが、ずっと素晴らしい遊びです。

クオリティーの高い幼児教育をめざして

のぞみ幼稚園では、メニューが盛りだくさんであることよりも、教育の質の高さをめざしています。のぞみ幼稚園の先生は歌や踊りが上手です。外部の専門家に技術的にはかなわないにしても、担任の先生なら、その子の個性やその日の気持ちを配慮して指導することができ、また、なにげない普段の「ごっこあそび」の中でも子どもの表現力を育てることができるからです。

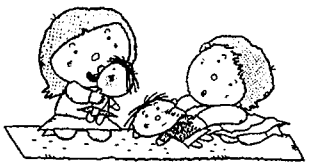
のぞみ幼稚園では、表現活動に力を入れています。のぞみ幼稚園では「自分の声」というすばらしい楽器を使って「歌うこと」を音楽的表現活動の中心としています。そうして、４歳児の後半、あるいは５歳児になると、自分で歌いながら踊って表現する「オペレッタ」を全員で演じられるようにもなります。何人もの卒園生がプロのピアニストや声楽家として活躍しています。

幼稚園の役割とは

子ども時代は、人間の一生のなかで、一番、幸せを感じることができる時代です。子ども時代をいかに生き生きと生きたかということが、大人になった時のがんばれる力にも、なるんだと思います。そんな、子どもたちが生き生きと生活できる場を提供するのが幼稚園の役割だと思います。

また、子ども時代は、知識の量ではなく、考える力をつける時です。子どもは、遊びをより面白くするために、どうしたらいいかと、いろいろと考えます。サッカーごっこにしてもゴールを広くしてみたりと、自分たちの力にあったルールを工夫して遊んでいます。このようなことは、知識としては、役にたたないかもしれませんが、確実に、考える力の基礎となっています。

今の子どもたちが大人になり、職業に就く時には、知識の量を求められる職業のほとんどは、コンピューターに置き換わっているといわれます。その時代に必要とされることは、目標に向かって頑張る力だとか、リーダーとして必要とされる優しさや協調性など「良い性格」を育てることだと言われています。そのような力を育てるのが幼児の時代です。



やさしさと　生きる力を育てる（遊ぶことによって得られるもの）

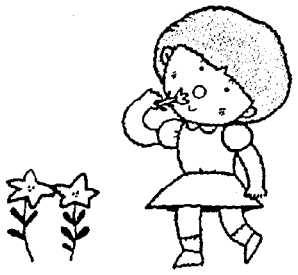
社会に出てから個人に求められる能力としては、知識以上にリーダーシップをとれるかということだと思います。リーダーシップというと、スポーツができるとか、勉強ができるとかというイメージがあると思いますが、今の時代「黙って俺についてこい」、では、だれもついてこないと思います。

本当のリーダーシップとは、仲間を思いやる心、やさしさだと思います。仲間を思いやる心があってこそ、仲間はついてくるのです。その、やさしさが育つのは、子ども時代の仲間遊びだと思います。テレビゲームのような一人遊びでは、やさしさは育ちません。本当のやさしさは、教えられるものではなく、瑞々しい感性と聡明さによって、自ら獲得するものだと思います。

のぞみ幼稚園についてのＱ＆Ａ

Ｑ．のぞみ幼稚園は、どうして制服じゃないの？

Ａ．制服だと、○○ちゃんというまえに、○○幼稚園の子というふうに見えてしまいませんか。制服があると、先生は自園の子どもが一目でわかるので、園児の管理が、しやすくなります。でも忘れてはならないことは、子どもは、ひとりひとり個性を持った人間であるということです。ひとりひとりを大切にした幼児教育をするために、のぞみ幼稚園には制服がありません。制服があるということは無意識のうちに管理優先になってしまい、ひとりひとりを大切にできなくなってしまうと思うからです。



また、衣服はお子さんの個性やセンスを育てる大切な要素です。お子さんが自分自身で他人の真似ではなく自分に一番似合った服を選べる目を育てることは大切なことだと思います。

幼稚園はお子さんにとって初めての集団生活ですので、幼稚園に行くということだけで大変な緊張を強いられています。子どもたちがのびのびと遊ぶためには、幼稚園はできるだけ家庭と違和感のない方が良いと思います。

Ｑ．制服がないと子どもの服装の華美をきそうことはありませんか？

Ａ．子どもたちは、毎日、かけっこをしてころんだり、砂場で遊んだりしてドロンコになって帰ります。お子さんの生活を第一に考えれば、みなさん活動しやすく汚してもかまわない服をお着せになるようです。

素敵な制服の幼稚園が人気があるようですが、幼稚園についたら体操服に着替えてから遊ぶそうです。年少児ですと、体操服に着替えるために15分位かかり、また、降園前に制服に着替えるために、また15分、子どもにとっては、貴重な遊ぶ時間が制服を着替えるために減ってしまうのは、もったいないと思います。

Q．のぞみ幼稚園では、お勉強は教えてくれないのですか？

A．のぞみ幼稚園ではワークブック等を使って一斉にお勉強を教え込むことはしていませんが、絵本の読み聞かせや、さまざまな言葉遊び、文字遊びをとおしてお子さんに文字への興味や意欲を引き出すようにしています。そして、興味をもった時には一人一人ていねいに教えていますので、小学校で文字が覚えられなくて困るということはありません。

高校・大学への入学は全入時代になったとはいえ、入試がありますから、幼稚園からお勉強をという保護者の方のご要望はもっともだと思います。遊んでばかりいないで、その時間、お勉強させれば頭がよくなるとお思いになるかもしれません。けれどもお子さま一人一人興味のでる時期も、理解する力がつく時期も異なっていますから、一斉に同じ時にワークブック等を使っての文字や数の指導は、それこそ無駄なだけではなく、かえってお子さんがそれらを学ぶ基礎的な力を育む大切な時期を妨げてしまっているのです。

たとえば、子どもは「さ」と「ち」などの文字の左右を間違って書くことがよくあります。これは右と左の区別が感覚的に身についていないことによっておこります。一斉に同じ時に教えようとすると、まだ右と左の区別が感覚的に身についていない子どもは大変苦労し、自分はどうしてできないんだろうと悲しい思いをすることにもなります。右と左の感覚的な区別は生活の中で徐々に身についていくものですから、遊んでばかりいるように見えても、かえって遊ぶことによって、自然に文字や数を覚える力がついているのです。

Q．のぞみ幼稚園では子どもをのびのびと遊ばせてくれると聞きましたが、お行儀が悪くなるということはありませんか？

A．のぞみ幼稚園が、お子さんの自由な遊びを重視しているのは、お子さんの心を育てることを大切に思っているからです。先生が何かを教え込もうとする一斉教育の中では、子どもたちは先生の指示どおりに動いていればいいので、お友だちとケンカをすることもあまりありません。また、異年齢児とかかわりをもつこともありません。けれども、自由な遊びの中ではそれぞれがやりたい遊びをしようとするのですから、当然お友だちとの意見のぶつかりあいもあり、ケンカもあります。こうしたお友だちとのかかわりの中で社会生活を営む力や、いたわりの心が、めばえてきます。

お作法の時間があったり、厳しくしつけをする幼稚園ならば、きちんと両手をそろえてごあいさつができたり、長時間つくえに向かってじっと座っていられることでしょう。

けれども、幼稚園時代に必要なことは、「朝、おはようってあいさつすると気持ちいいね。」とか、「ケンカしたらお互いにいやな気持ちになっちゃうな！」とか、人間として一番大切な「心」を育てることだと思います。

Q．のぞみ幼稚園は、鼓笛隊をやらないのですか？

A．鼓笛隊は華やかで、一見すばらしい音楽教育がなされているように見えます。けれども、パレードのために炎天下で長時間練習したり、また雨の中でパレードをしたりと、楽しいはずの音楽が、忍耐力養成の時間になってしまいます。

のぞみ幼稚園では「自分の声」というすばらしい楽器を使って「歌うこと」を音楽的表現活動の中心としています。外部の専門家に技術的にはかなわないにしても、担任の先生なら、その子の個性やその日の気持ちまで配慮して指導することができるからです。また、なにげない普段の「ごっこあそび」の中でも、子どもの表現力を育てることができるからです。

そうして、４歳児の後半、あるいは５歳児になると、自分で歌いながら踊って表現する「オペレッタ」を全員で演じます。作曲家の藤田妙子先生に依頼して、「何かいいことが始まりそう」というオペレッタをのぞみ幼稚園の子どもたちのクリスマス会のために作曲していただきました。

また、３・４歳児はカスタネットやタンバリン、すずを使って、遊びの中でリズム感を身につけるようにし、４歳児の後半から少しずつ、自分でメロディーが楽しめるようにハーモニカの練習もしています。

Q．まだトイレが上手にできないのですが？

A．３歳児各クラスのお手洗は幼児用の洋式トイレを備えています。４・５歳児のお手洗には洋式トイレと和式トイレの両方があります。まだ、自分一人では上手にできなくてもあせることはありません。和式トイレに慣れていないお子さんでも大丈夫です。ご心配な方はどうぞ気軽にご相談ください。

絵本の「ちいさなおうち」が
のぞみ幼稚園にはあります。
じつはお庭のトイレです。

Q．子どもが幼稚園でケガをしないようにしていただけますか？

A．ある幼稚園では新入園児が園庭で遊ぶと目が届かないというので、数ヶ月もの間、保育室にカギをかけて園庭に出さないそうです。自由に遊ぶことができれば、入園当初でも泣かないで、幼稚園でのほとんどの時間を目を輝かせて遊ぶことができます。子どもが思いっきり遊べば、ころんですりきずをつくるのはよくあることです。けれども、それを恐れて遊ばせなくては運動能力も育たず、将来生命にかかわる危険に遭遇した時にそれを避ける能力も育ちません。

また、たまにひっかき傷になっても、ケンカをすることによってお互いにいたわる気持ちとか、大きくなった時に自分の心をコントロールする力が身に付くのです。

このことは、お勉強ができるようになることよりも、大切なことだと思います。

とはいえ、ケガやケンカを放任しているわけではありません。幼稚園としても、お子さんがなるべくケガをすることがないように、幼児に適した遊具や園舎の施設等を設置するとともに、園児一人一人の個性や行動にできるかぎりの配慮をしています。

Q．言葉が遅れているのですが受け入れてもらえますか？

A．子どもにはひとりひとり個性がありますから、子どもへの接し方もひとりひとり違います。他の子どもよりも時間をかけて、丁寧に接してあげることが必要な子どももいれば、自宅で過保護気味に育てられている場合等、幼稚園では多少教師が離れた接し方をすることが必要な子どももいます。保護者から見れば、あの子にはあんなに手をかけているのに、うちの子には手をかけてくれないと思われるかもしれませんが、その子ども、子どもによって、必要なことは異なるのです。

言葉の発達には個人差がありますので、現在、言葉が遅れていても、通常の保育で受け入れることが、そのお子さんにプラスになると思える場合は受け入れます。しかしながら、1対1の補助の教員を必要とする幼児の入園はお受けすることができません。補助の教員の配置を必要とする場合は、高松市立の幼稚園・こども園・保育園が対応する仕組みとなっています。当園のできることは、当園として対応可能な範囲で、その子どもにとって、居心地の良い状態を保ってあげることだけです。ですから、とても心苦しいのですが、こちらの通常の配慮では、そのお子さん自身の生命にかかわる危険が生じるおそれがある場合、また、他の園児との関係において重大な事故が発生するおそれがある場合、また、そのお子さんの成長のためには、幼稚園という施設での教育は適当ではないと判断される場合は入園をお断りしています。

Q．お昼は給食ですか？

A．みんなといっしょに楽しく給食を食べることによって、好き嫌いをなくし、バランスのよい食生活がおくれるようになることを目的として、本園では創立以来５０年以上にわたり給食を行っています。温かいものは温かいうちにおいしく食べられるように、園内の調理室で調理しています。調理師免許保持者が衛生的に安全に調理しています。
※　食物アレルギーへの対応は、形のある卵の除去程度しかできません。

給食献立の例（６月第３週）

月	親子うどん　野菜サラダ　ミニトマト
火	バターロール　白身魚のフライ　中華風酢の物　牛乳　ゼリー
水	ふりかけご飯　さんまの鰹節煮　チンゲンサイのいり煮　澄し汁
木	レーズンパン　肉団子　マカロニサラダ　牛乳　桃の缶詰
金	ご飯　厚揚げとキャベツの味噌炒め　ワンタンスープ　揚げ餃子

Q．預かり保育は、何時までですか？

A．給食のある日は、14:45 までは無償でお預かりし、それ以降を預かり保育として 17:45 までお預かりしています。当園では、就労証明を受けなくても、預かり保育を受けることができます。長期休業中も 17:45 までお預かりしています。ただし、預かり保育の無償化の対象となるためには、新２号認定（保護者の就労証明）を受ける必要があります。満３歳児は預かり保育の無償化の対象とはなりません。

Q．保護者会ではどのような活動をしているのですか？

A．お子さんの幼稚園生活がよりよいものになるように、保護者の方も教職員も、ともに学び、ともに成長していくための活動として保護者会があります。保護者会では保育参観、講演会の他、会員相互の健康と教養を高めるために、コーラス、手芸その他のサークルや、各種の講座も開かれています。職員室の２階には子育て支援ルーム「虹の部屋」があり、手芸部等の活動や地域の育児サークル等に利用されています。

Q．通園バスは自宅まで迎えに来てもらえますか？

A．当園では、通園バスを１台運行しています。バスの乗車時間をできるだけ短時間にし、園児の負担を少なくするために、通園バスの運行は、原則として、直線距離４km 以内で、現在当園の通園バスが運行しているルートに限らせていただきます。当園が指定する場所での乗降となります。さぬき市、三木町にはまいりません。通園バスについては、入園手続き前にご確認の上、入園手続きをしてください。

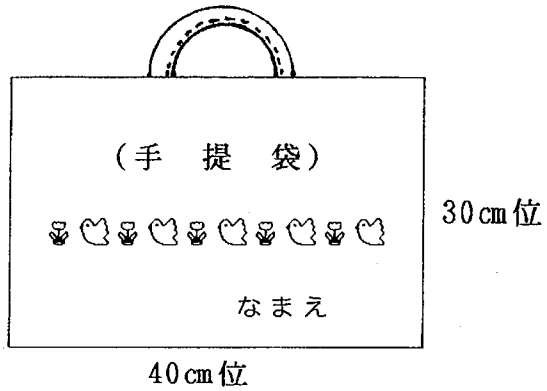
入園までにご用意いただくもの

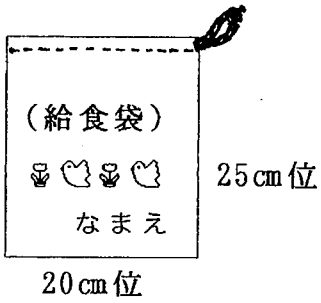
手作り・市販品等自由です。(下図参照)

満３歳・３歳児　絵本等を入れる手提袋、上ぐつ袋、給食袋、コップ袋、着替え袋

４・５歳児　絵本等を入れる手提袋、上ぐつ袋、給食袋、コップ袋

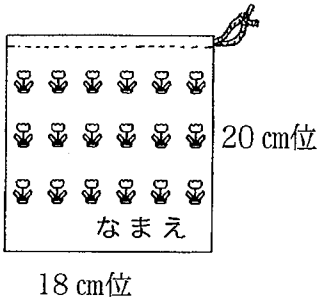
※　全部、袋の表の、よくわかるところに氏名を記入しておいてください。





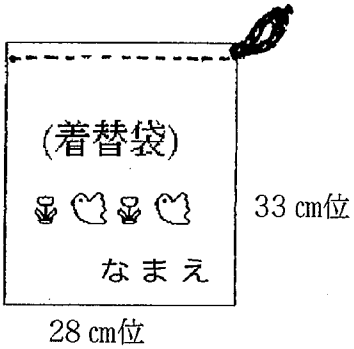
・手提袋は小さくなりすぎないように

コップ袋（コップと歯ブラシ）

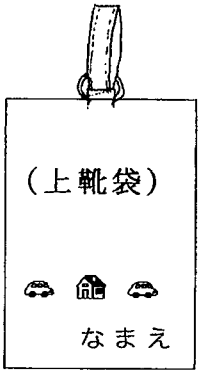


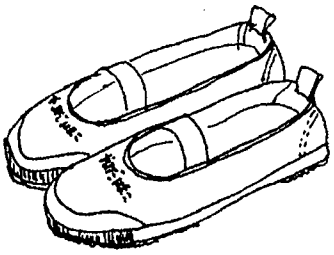
・コップはわれにくく、安定しているもの
・布袋はコップの出し入れのしやすいもの
　コップと歯ブラシを入れます

３歳児の着替え袋



※上靴は前ゴムのバレーシューズを用意してください。
(周囲のゴム部分の色は自由です。)
靴の前と後ろ(かかと側)に記名してください。
外靴にもできるだけ見やすい所に記名しておいてください。

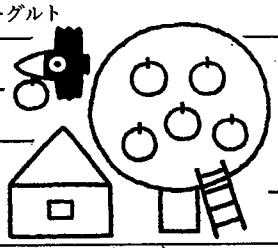


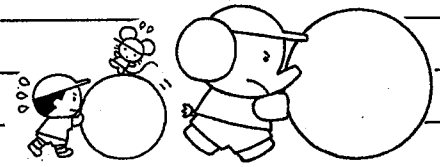


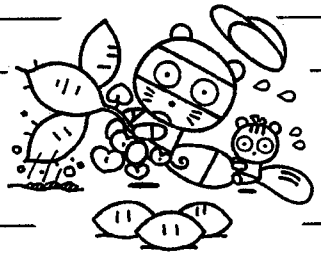
2023年 10 月　　行 事 予 定

のぞみ幼稚園

日	曜日	行事予定	給食献立
1	日		
2	月	令和６年度入園案内配布開始	わかめうどん　ちくわの磯辺揚　人参ともやしのナムル　オレンジ
3	火		ご飯　鯖の味噌煮　きゅうりの塩昆布合え　けんちん汁
4	水		バターロール　八宝菜　粉吹き芋　牛乳　ミニトマト
5	木		親子丼　茄子とかぼちゃの揚げ浸し　低糖ヨーグルト
6	金	入園希望者見学日・説明会11:30～	サンドウィッチ（ツナ、きゅうり・ジャム） ブロッコリーとトマトの合え物　野菜スープ
7	土		
8	日		
9	月	スポーツの日	
10	火		バターロール　のぞみシチュー（カレー風味のクリームシチュー） 海藻サラダ　ミニトマト
11	水		ひじきご飯　鶏と野菜の煮物　キャベツの胡麻合え　かき玉汁
12	木		バターロール　春巻き　チーズサラダ　春雨スープ
13	金	市移動図書館13：50～	ふりかけご飯　秋刀魚のみぞれ煮　きゅうりとわかめの酢の物 玉葱の味噌汁
14	土		
15	日		
16	月		きつねうどん　小松菜ともやしのナムル　ミニトマト
17	火	運動会リハーサル	レーズンパン　鶏団子の甘酢あん掛け　もやしとニラの卵炒め　牛乳 チーズキッス
18	水	香川県私立幼稚園教育研究大会（休園）　預かり保育（8:00～17:45）	
19	木	運動会リハーサル（予備日）	ご飯　鰯の甘露煮　チンゲンサイと揚げの炒り煮　キャベツの味噌汁
20	金		サンドウィッチ（バター・ジャム）　ヒレカツ　キャベツの胡麻合え　牛乳 ゼリー
21	土	運動会	
22	日	（運動会予備日）	
23	月	振替休園　　預かり保育（8:00～17:45）	
24	火		ご飯　麻婆茄子　きゅうりの中華風　牛乳　パイナップルの缶詰
25	水		バターロール　かぼちゃコロッケ　切り干し大根のサラダ　卵スープ
26	木		焼そば　ツナサラダ　ミニトマト
27	金	お誕生会	青菜ご飯　秋刀魚の梅煮　きゅうりの胡麻合え　豚汁
28	土		
29	日		
30	月		五目うどん　中華ポテト
31	火		ご飯　肉じゃが　ピーマンとツナの合え物　ハロウィンかまぼこ入り澄し汁







11月以降の主な予定

- ・11月 1日　令和６年度入園願書受付
- ・11月 8日　入園面接（15:00から）
- ・11月17日　親子遠足 とくしま動物園
- ・12月19日　満３歳児・３歳児クリスマス会
- ・12月20日　４歳児クリスマス会
- ・12月22日　５歳児クリスマス会・２学期終わりの日

※ 年内の預かり保育は12月27日まで

- ・１月 ４日～　預かり保育有り
- ・１月 9日　３学期始まりの日　午前保育
- ・１月10日　おもちつき　給食始まり
- ・１月29日　５歳児保育参観
- ・１月30日　４歳児保育参観
- ・１月31日　満３・３歳児保育参観

令和５年度　　３歳児１学期　保育計画

のぞみ幼稚園

今学期のねらい
◇好きな遊びや場所を見つけ、安心して楽しく過ごす
◇幼稚園での生活のリズムに慣れるとともに、基本的な生活習慣を身につける
◇コロナウイルス対策をしっかりとし、園児・教職員の感染を防ぐ

	４月～５月	６月	７月
心身の健康	・幼稚園生活に慣れる ・幼稚園生活のリズムを取り戻し、新しい環境に慣れる（進級児） ・自分の持ち物や遊んだ物の片づけをする（かばん、帽子、靴、粘土、クレパス、おもちゃ など） ・エプロンや衣服の脱ぎ着を自分でしようとする ・おやつや給食を楽しく食べる ・手洗い、歯みがき、うがい、用便などが自分でできるようになる		
環境・あそび	・先生や友だちに親しみを持つ ・好きな遊びを見つけて楽しむ（ブロック、ままごと，乗り物、すべり台、ブランコ、砂場など） ・順番を待つ、交代するなど簡単なルールを守りながら友だちと一緒に遊ぶ ・花や身近な生き物に親しむ ・新聞紙や広告の紙を使って遊ぶ ・簡単な集団遊びをする（ホットケーキ、おおかみさん、貨物列車 など）	・どろんこ遊びをする　・水遊びをする	
言語	・「おはよう、さようなら、いただきます、ごちそうさま」などの基本的なあいさつをする ・「かして、よせて、ありがとう、ごめんね、ちょっとまってね」などの友だちと仲良く遊ぶための言葉が言えるようになる ・自分の気持ちを言葉で伝えようとする ・お話や絵本、紙芝居を楽しむ ・人形劇やペープサートに親しむ		
	絵本 ・ノンタンの絵本シリーズ　・でんしゃでぽっぽー ・いやだいやだの絵本シリーズ　・なにかななにかな ・タンタンのシリーズ・のせのせ せーの！ ・はらぺこあおむし　・はけたよ はけたよ ・ふうせんまって～　・みんなおそろい	・バルボンさんの絵本シリーズ・どろんこあそび ・くまくんの絵本シリーズ・ぎょうれつぎょうれつ ・どんどこももちゃん　・くだものだもの ・わたしのワンピース　・おやおやおやさい ・ひょいひょい	・１０ぴきのかえる　・ちょっといれて ・おしゃれなおたまじゃくし ・ぞうくんのさんぽ ・くまさんくまさん なにみてるの？ ・ぼくおよげるんだ ・パオちゃんのみんなでおつかい
	紙芝居 ・あそびましょ　・ふうせんふわふわ ・おおきくおおきく おおきくなあれ	・まこちゃんごはんですよ・はのいたいモモちゃん ・こぶたのけんか	・えのぐちゃん ・まーるのなかまさがし
音楽・身体表現	・好きなものになって自由に表現する（ちょう、うさぎ、ぞう、小鳥 など） ・音楽に合わせて体を動かす（歩く、走る、跳ぶ など） ・先生や友だちと楽しく歌う ・手遊び、リズム遊びを楽しむ ・フォークダンスをする（輪になって、あくしゅでこんにちは など）	・カスタネットで遊ぶ	
	うた ・ふうせん　・せっけんさん ・みんなの広場　・おかあさん ・チューリップ　・先生とお友だち	・歯をみがきましょう ・しゃぼんだまポワン ・トマト	・やまびこごっこ ・おほしさま ・きっぷばさみのうた
	手遊び・リズムあそび ・トントンひげじいさん・さくらんぼ ・まねっこあそび・グーチョキパーでなにつくろう ・頭つよく　・おべんとうばこのうた ・たんぽぽ	・イップニップジャンプ　・ハンカチ遊び ・とけいのうた　・おおきなこえではいはいはい ・大きくトン 小さくトン ・もりのなかで	・ワニのおやこ　・ぞうさんロック ・さかながはねて ・いわしのひらき ・動物体操
造形活動	・クレパスや絵の具で自由に描く ・粘土で遊ぶ（まるめる、のばす、好きなものを作って遊ぶ、粘土べらを使う） ・スタンプ遊びをする（こいのぼり、あじさい など） ・広告の紙などで遊ぶ（破る、丸める、テープで貼る など） ・はさみやのりを使っていろいろなものを作る（歯ブラシ、時計、望遠鏡、七夕飾り など） ・簡単な折り紙をする（犬、コップ　など）		
行事予定	・入園式 ・保育参観 ・保護者会総会	・内科、歯科検診、眼科検診 ・保育参観	・個人懇談